

中学生の「税についての作文」

大川三瀨法人会 会長賞

よりよい暮らしのために

大川市立大川南中学校

三年 松尾 阿実

私たち国民は、普通教育を受けさせることと勤労すること、そして納税する義務があります。義務というのは、必ずしなければならぬことです。しかし、税を納めていない人がいることを知って驚きました。

私が税を納めていない人がいることを知ったのは、テレビ番組がきっかけでした。その番組では、税を納めていない人の追及をしてみました。税を納めていない人は追及する人に対し、反発したり怒ったりしていて、なんて無責任なんだろうと思いました。私たちの生活は税金によって助けられている部分があつともあると思います。私は税が何に使われているかたくさんは知りません。しかし、身近に税に助けられているな、と思うところは工事です。前までは細く、車が通るときは止まったり隅に寄りなければならなかった道が、工事によって広く、歩道のある道路へと修繕されたのです。私はこの道路の修繕により、事故の起こる確率が大幅に減少したと思いました。



私が助けられていると思った工事は税金によって行われており、その税金を納めているのは私たち国民です。しかし、税金を納めていない人がいるとなると腹立たしい気持ちになります。自分だけ税を納めず他の人の税で便利な暮らしをしているとは、みじんも思わないのでしょうか。その人にさまざまな事情があつたとしても、納税は国民の義務です。義務をしていないのは犯罪です。

私はこれからの生活で税は必ず納めていこうと思います。そして、今よりもっと税への知識を深めていこうと思います。国民の納める税が何に使われているのかを知れば、税の重要さが分かり、見方が変わるかもしれないし、もっと税を納めようという気持ちになるかもしれません。さらに、税を納めない人にこそ税の重要さを知ってもらいたいと思います。そうすれば、少しでも税への意識が高まると思います。

納税は国民の義務です。納税は国民の必ずしなければならぬことです。税は私たちの暮らしをより安全で、より豊かなものにしてくれるものだと思います。納税する人の立場からそれを言えば、私たちの納める税が、より安全で、より豊かな暮らしにしている、ではないでしょうか。みなさんも、税は必ず納めるようにしましょう。そして、私たちの暮らしを安全で豊かなものにしましょう。納税することが、自分自身を助けてくれるかもしれません。